

再 交 付 願

年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

再交付を依頼するものに✓をつけてください。

下記の事由によって

- ① 大学等奨学生採用候補者決定通知
- ② 奨学生証・給付奨学生証
- ③ 貸与奨学金返還確認票

の再交付をお願いします。

(注) 返還誓約書(貸与)及び誓約書(給付)の再交付については、[様式19]を使用してください。

《全員記入》

学籍番号				
学校名		学部(学科) 研究科		生年月日
				昭和・平成 年 月 日
氏名	フリガナ		印	

《依頼するものにより必要箇所を記入》

奨学生番号(上記①以外)					登録番号(上記①のみ)									
出身高等(専修)学校及び出身校所在地(上記①のみ)														
出身校					学校所在地									
立 高等学校 専修学校					都道 府県									

<事由>

.....

.....

- ※ 必要事項は正確に、もれなく記入し、押印のうえ学校に提出すること。
- ※ 登録番号が不明の場合は無記入で提出すること。奨学生採用候補者の登録番号は右につめて記載すること。
- ※ 再交付には時間を要しますのでご了承ください。

上記の願出を適当と認めます。

(学校の証明)

年 月 日

学 校 名
関係課長(※)

職印

※証明者は課長相当職以上の方としてください。
なお、職印の押印・省略については、各学校の公印取扱規程等の定めに基づき取扱ってください。

機構使用欄			
処理日	年 月 日	処理者	

電話番号(担当者名)	
— —	()

学校番号				区分
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。